

TAJ タージ 「年末支援・南三陸町戸倉地区にお餅届けよう」支援報告

幾つかの団体からの支援金のご支援をはじめ、12月8日から12月16日までお餅の受け付けを致しました、南三陸町戸倉地区への年末年始支援「お餅届けようプロジェクト」は、3か所仮設住宅の世帯数である108パックを目標に皆様への支援をお願いしておりましたが、最終結果として185パックのお餅が集まり、当初目標の3か所にさらに近隣3か所を加えた6か所の仮設住宅(西戸、水戸辺、津の宮、波伝谷、戸倉中学、神割崎)に12月24-25日に無事に直接お届けすることができました。また子供向けの「クリスマスブーツ(お菓子)」等も32人分を購入し、お届けしました。また現地波伝谷ではささやかでは有りますが食材等を持ち込み交流会を開催させていただきました。日頃こもりがちな方々も顔を出されて和やかな会となりました。



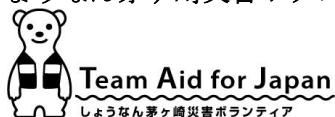
昨年に引き続き、決して軽くないお餅をこんなにたくさん持ち込んで下さったみなさまに、深く感謝いたしますとともに、現金のご支援をして頂いた皆様の気持ちを現地の方々にお届けすることができましたことをご報告申し上げます。

また、今回は私どもメンバーが12月7、8日、12月15・16日とチラシの配布と支援金の募金活動を茅ヶ崎駅の北・南口で行ったほか、ちがさき市民活動サポートセンター、南口商店街、市内の店舗数か所でのチラシ張付を引き受けていただき、多くの方にこの活動を知って頂くことができました。皆様のご協力に心よりお礼申し上げます。

南三陸町戸倉地区は現在、南三陸町戸倉地区はガレキの撤去、焼却施設の稼働も始まり、漁業においてもわかめ、牡蠣、ホタテの養殖などが収穫を終え、復興に向けて力強く立ち上がろうとされています。ただし、平地は津波による甚大な被害を受け、住宅の高台移転についてもまだまだ乗り越えなければならない問題が残るなか、仮設住宅でのご不便な生活が続いています。高台の土地に点在するように建てられているため店舗も遠く、食材・日用品の買い物にも大変ご不便な状況が続いています。そのような中、現地の皆様のニーズをヒアリングしながら、私たちにできることを探して活動を続けて参りますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

2012年12月 Team Aid for Japan 代表 久我真、「お餅プロジェクト」担当 平野 努





「年末支援・南三陸町戸倉地区にお餅届けよう」支援収収支報告

＝収入＝

HGST(株)有志	28520
街頭募金	121504
海岸青少年会館	66627
茅ヶ崎サポートセンター	6200
安兵衛	15129

合計 237980

＝支出＝

募金活動道路利用許可	4000
お餅運搬交通費	78251
現地支援購入費	24125
X' Mas 関係	
街頭チラシ製作費	2600
現地交流会費	52610

合計 161586

残金 76394(237980 - 161586)円は次回3月の南三陸町津の宮仮設子供交流会へ持ち越し。

以上

しょうなん茅ヶ崎災害ボランティア ～ Team Aid for Japan

